

測 觀 星 衛 工 人

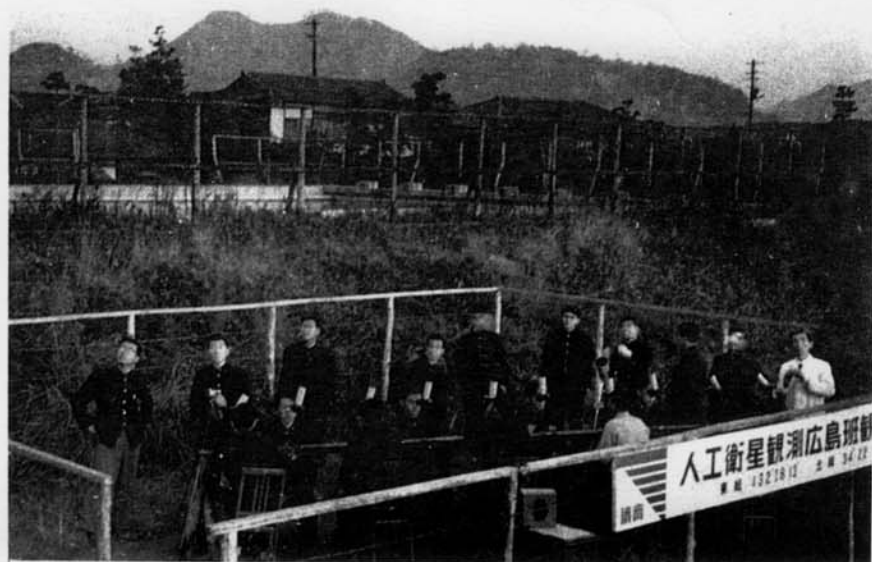
班 島 廣

NO. 1

班 島 廣 測 觀 星 衛 工 人

1957 Dec.

観測風景



観測地

広島市皆実町三丁目広島大学皆実分校

東経 132°28'13"

北緯 34°22'07"

目次

広島と人工衛星	村上	1
観測体制に入るまで	池田	2
打上げの報を聞いて	村上	4
人工衛星打上げの報を聞いて	佐藤	4
観測状況	池田	5
ロケット発見の朝	高田	8
本体的見の朝	大月	9
人工衛星を見る	阿部	11
初めて目に本体	西堀	12
人工衛星を観測して	守田	13
喜びも苦しみも	藤村	13
丁丁と共に	藤田	14
持物のこと	前田	15
ESSAY	前田	16
牛乳の味	寺地	17
メガにレンズを向けて	末永	18
人工衛星の観測から得るもの	荒木	19
今後の内観	荒木	21
観測参加者名簿		22
編集後記		22

人工恒星観測広島班報ND 1

印刷発行 昭和32年12月6日

編集兼発行 広島市皆町3丁目

広島大学皆実分校内広島大学天文学会

(代表者 村上)

編集段階でフルネーム表示を改めさせていただいています。
ご了承ください。